

90209その他の広告・あっせん業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	14~15	新車駐車場で、4tトラック車の文字看板入れ（ステッカーマーキング）をしているとき、2つの脚立に通した、地上1.5m位の高さのアルミ足場板からバランスを崩して転落し、左手をついて左手首を骨折した。	54	1	411	1~9
2	2017	12	14~15	営業に向かうため、公園付近をバイクで走行中（時速約20km）、疲れ等からぼーっとして前方不注意の運転となり、そのまま左のガードレールに衝突した。衝突により、バイクとともに右側に倒れて負傷した。なお、他者との接触はなかった。	24	17	231	50~99
3	2017	12	16~17	年末の社内清掃で、1階フロアの蛍光灯の清掃において、脚立の3段目を両足でまたいで蛍光灯の取り外し・取り付け作業をしていた。脚立の下から3段目（高さ80cm）から降りようとし、右足を2段目（高さ50cm）へ下ろし、次に左足を2段目に移そうとしたとき、バランスを崩し、左腰部から床面に落下した。	38	1	371	30~49
4	2017	12	10~11	会社作業場にてチラシを束ねる作業をしていた際、足を滑らせ、転倒した。転倒した際、近くにあったパレットに頭部をぶつけ、頭部より出血した。頭部を3cm切創し、整形外科にて縫合処置を行った。	70	2	417	10~29
5	2017	12	11~12	展示場に出張業務中、男子トイレで換気扇の掃除をするため便座に乗り作業をしていた時に、バランスを崩し、後ろに転倒して右腕で体を支えようとしたところ、右肘を骨折した。	54	1	391	10~29

6	2017	12	11~12	3階フロアで、高さ30cmのステージ上で展示物の調整を行った後、降りようとした際に足を踏み外し、左足中指を亀裂骨折した。ステージには、靴を脱いで上がっていた。	30	19	416	10 ~ 29
7	2017	12	16~17	踏切待ちで停車していたところ、後方から走行して来た脇見運転の車両に追突され、はずみで自車前方の車両に追突した。	53	17	231	30 ~ 49
8	2017	11	12~13	訪問介護の利用者宅で活動終了後、玄関で靴を履こうとして玄関土間と居室側の段差（約20cm）で足を滑らせて転倒した。転倒した際、玄関土間で左足膝を強打し左足膝蓋骨を骨折した。	65	2	417	300 ~ 499
9	2017	11	15~16	当社販売中の新築戸建物件内にて、業務中に負傷した。天井の照明を取り付けようと踏み台に乗ったところ、誤ってバランスを崩して踏み台が倒れ肘から落ち転倒し負傷したものである。	44	2	371	1~ 9
10	2017	10	10~11	移動時に足元近くに接続していた延長コードに足をとられ転倒。その際、左肩と肋骨を強打した。痛みを感じたが当日はそのまま最後まで仕事をやり遂げたが痛みが治まらず、左肩も上げられない状態となり就業はできなくなってしまった。	72	2	417	50 ~ 99
11	2017	10	14~15	顧客先にて被災。被災者は顧客先にて商談を行うため訪問したとき、携帯に電話がかかってきたため、持参した書類等を受付台（高さ160cm程度）上に置いて電話を受けた。電話を終え、書類と携帯電話を両手で一緒に持とうとしたとき書類が滑り、持っていた書類と携帯電話を全て落としてしまった。その際、被災者の右足に落下して当たり、右足の甲を負傷した。	21	4	911	1~ 9
12	2017	10	10~11	駐車場に三輪バイクで進入した際、前方のワゴン車がバックを始めたので避けようとして下がったが、ワゴン車のスピードが速くて避けきれず、ワゴン車の左前輪にまき込まれて転倒した。	40	6	231	10 ~ 29
13	2017	10	11~	営業活動中にお客様宅へ伺う際、つまずいてしまい右足首を捻	23	2	417	30 ~

			12	り負傷。					49
14	2017	9	16～ 17	営業活動の為移動中、信号手前で渋滞の為、停車中に後方より追突された。	29	17	231		30 ～ 49
15	2017	9	19～ 20	施設内の床をモップで清掃中、足をすべらせて転倒し、左手を床についた際に左手首を骨折した。	68	2	417		100 ～ 299
16	2017	8	11～ 12	事業所が管理しているアパートの点検に行った帰り道で、道の凸凹に気づかず転倒し、右腕を骨折した。	48	2	417		1～ 9
17	2017	8	11～ 12	店舗内の1Fから地下1Fに通じる階段において、ダンボール箱を搬入作業中、足が階段に引っ掛かり、約2m下に転落し、左肩を骨折した。	39	1	413		1～ 9
18	2017	8	12～ 13	運転手である課長の車に同乗（助手席後部座席）中、課長が方向転換する際に、バックにて左側がガードレールに激突した。	48	17	231		30 ～ 49
19	2017	8	15～ 16	当該物件の建物点検業務を行っていた。この部屋の窓拭きをしていたところ、誤って足を滑らせて窓の下へ落ちてしまった。	41	1	418		1～ 9
20	2017	7	10～11	事務所近くの幹線道路に入る交差点内にて自己所有車にて業務外出中、信号が青に変わってから交差点に進入後、左方から信号無視で車が突入し、衝突。	35	17	231		1～ 9
21	2017	7	9～10	被災運転者は航空燃料送油沿線を車両巡回中、交差する道路を横断する際に一時停止の標識に従い停止線で停止した後、前方に設置されたミラーで左右を確認しようとしたが右側が見えなかったため注意をしてゆっくりと前進して右側を確認しようとしたら、回送路線バスが迫って来ており回避する間もなく衝突し負傷したもの。	49	17	231		100 ～ 299

22	2017	7	9~10	当社裏の敷地に置いてあった看板の寸法を測ろうとしたとき、足元のじゃりに足を滑らせて倒れる際、右足を捻って負傷した。今後、通路の整備をして事故の再発を防止する。	30	2	417	10 ~ 29
23	2017	6	9~10	伐採した樹木を焼却する為に、押切り電動鋸で50cmに裁断作業中、右手でレバーを操作し、左手で木を押さえていて、切断した木を左手で取って投げようとした際に、軍手が回転する鋸刃に引っ掛かり、巻き込まれてしまい、左手首から手の平までを切ってしまった。	66	8	136	50 ~ 99
24	2017	6	10~11	お客様の荷物を降ろしながら階段を下りている時に、三階から二階へ行く途中で足を踏み外して転落した。	53	1	413	300 ~ 499
25	2017	6	15~16	店のバックヤードに積んであった台車に、右手首をぶつけて、筋を痛めてしまった。	50	3	362	500 ~ 999
26	2017	6	17~18	デザインルーム（作業場）のデスク上にて、厚紙（商品パッケージ）を業務用カッターで裁断していたところ、定規を押さえていた左手親指のつけ根部分が、内側のカットラインに入ってしまったため、親指第一関節より上を深く切ってしまった。爪周り半周を創傷してしまったため、出血量が多く早急な縫合が必要になった。	25	8	364	1~ 9
27	2017	5	3~4	出張のため経由便の飛行機に乗るため、5名が車で乗り合わせて行くため、事務所に明け方出社して、駐車した車のトランクより荷物を取り出そうとしたところ、駐車スペース後ろの側溝へ暗闇で気づかず躓き、隣の敷地との間の水路に転落した。その際、左手を強くついて肩部分を3ヶ所骨折した。	38	1	418	10 ~ 29
28	2017	5	15~16	作業現場（倉庫）でパレットに乗っているエアコンの室外機を作業台へ運ぶ際、パレットに足を引っ掛けた。転倒しないように踏ん張った際に左ふくらはぎを負傷した。	46	19	611	10 ~ 29

29	2017	5	10～ 11	ビニールハウス内を換気するために、ビニールハウスを開けようとし、ビニールを巻き上げる機械でビニールを巻き上げていた途中で取っ手が外れてしまい、ビニールを巻いたパイプが下がり、左腕の洋服の裾が巻き込まれ左手首を挟んでしまった。	23	7	363	10 ～ 29
30	2017	4	20～ 21	事務所社屋の正面入口において、イベント用グッズ等消耗品を購入して帰社した際、既に電源が切ってあった自動ドアを手動であけ荷物を入れた後、手で閉めようとしたところ、ドアが勢いよく動き左手薬指を骨折した。	44	7	419	10 ～ 29
31	2017	4	9～ 10	海上養殖いかだにて、魚の出荷のため船からいかだの中に網を下ろす際、いかだに足をかけたところ足が滑ってバランスを崩し、左わき腹がいかだの突起棒に強く当たった。	31	3	416	1～ 9
32	2017	4	22～ 23	3階のお客様をお見送りするため1階まで降り、お見送りをした後に3階まで階段で戻る途中に階段の段差で誤って躓き、踊り場付近で転倒し、左足を負傷した。	18	2	413	10 ～ 29
33	2017	4	16～ 17	居住者のお子様が遊んでいたボールが2階ルーフバルコニーに落ちたため、脚立をはしご状にして上って取ろうとした。その際に足を踏み外し、バランスを崩して落下し、右足を着いた時に右足かかと部分に強い痛みを覚えた。	73	1	371	300 ～ 499
34	2017	3	22～23	バス車内ポスター着脱の夜間作業途中、バス車内の段差を下りる際に踏み外し、後方へ転倒して背中左部分（肋骨）を強打ち、左肋骨8番～12番の5本を骨折した。	71	1	231	10 ～ 29
35	2017	3	11～12	作業所内の平らな場所で、パレットに積んであるチラシ（新聞折込広告）の束を作業場所に移動させる際、チラシの束が荷崩れを起こさないよう覆ってあったラッピングフィルムにつまづき、チラシを持ったまま転倒した。	52	2	417	1～ 9
				通勤に使用した原付バイクを建物内に移動させる為、サンセットラウンジェットの階段入口側へ移動した際、建物入口の段差				1～

36	2017	3	20~21	を乗り越える為に、エンジンをかけアクセルを入れたところ、勢いがつき過ぎてしまい、階段入口から踊り場まで転落し、右肘と右膝を打撲した。	35	1	413	9
37	2017	3	5~6	バス停付近の現場での搬入中、サンプル缶を積んだカゴ台車がトラックから落ちて下敷きになり、骨盤骨折を負った。	41	4	362	30 ~ 49
38	2017	3	12~13	出張先の敷地内の歩道（アスファルト舗装）で文房具（セロハンテープ）を買いに行く途中、外が雨で濡れていて右足を滑らせて右足から転倒し、大腿骨を骨折し、その場で動けなくなり救急搬送された。	62	2	417	10 ~ 29
39	2017	2	18~19	業務中の移動の際に信号にて停車中に後方より追突され、その衝撃により前方の車に追突した。（玉突き事故。）車両はつぶれ、全身を強く打つ。	42	17	231	—
40	2017	2	12~13	維持管理、商業施設管理等植栽及び草花手入れ、除草などの業務に7年間従事してきた。長期間にわたって移植ベラや鎌、はさみを使用する反復作業を行ううちに右腕に痛みを感じるようになり、肘の屈伸などの運動が困難になったため、医療機関を受診したところ、右上腕骨外側上顆炎、右上腕骨内側上顆炎で1ヶ月の休業を要する見込みと診断された。	51	19	921	100 ~ 299
41	2017	2	17~18	ラジオ収録のリハーサル後、帰社するため車に戻る際、車両の後方確認のため徒歩で中小路に出たところ、路面が凍結しており足を滑らせて転倒した。（当時積雪で、凍結していることが分からなかった。）右足の人差し指と中指の中足骨を骨折した。	48	2	719	30 ~ 49
42	2017	1	21~22	調理場から別室にボールに入ったフカヒレスープ（15~20?位）を移動させていた際、手がすべり、左腕・肘・手にかけて煮たったスープがかかり、やけどを負った。	65	11	379	50 ~ 99
				不動産物件の売買に伴い、同物件所在地において境界を確認し				

43	2016	12	14～ 15	ようとした。境界が分かりづらかった為、同物件の塀に立ち、上部より確認。その後、塀から降りる際にバランスを崩し、後方に転倒。頭をかばった為、鎖骨を骨折した。	45	1	418	10 ～ 29
44	2016	12	12～ 13	社内で重いリュックを下ろす際、腰を激しく捻り、腰を痛めた。	47	19	611	100 ～ 299
45	2016	12	4～5	出張中、道路脇側溝に転倒し、起き上がることが出来なくなった。	57	2	418	100 ～ 299
46	2016	12	11～ 12	霊園内の植木の剪定を行っていた。木が高かったので隣地のコンクリート擁壁にのぼり作業を行っていたが、その時、擁壁に段差があることを失念し、足を踏みはずして転倒した。擁壁土部にあった鉄筋が尻上部に刺さり怪我をした。	51	1	418	10 ～ 29
47	2016	11	9～ 10	営業所裏口にて入室する際に段差を越える為に左足へ全体重をかけた際に骨折した。	21	19	921	10 ～ 29
48	2016	11	9～ 10	工場で、昇降盤で、3mmのアクリルを両手でおさえ切断中、右手の示指が刃に触れて切ってしまった。	20	8	131	1～ 9
49	2016	11	11～ 12	入居しているビルから外へ昼食に行くため外出しようとして、ビルの入り口にて、ビルの敷地と道路の境界の側溝に躓き、バランスを崩して転倒。膝を路面に強打し、右膝を骨折した。	42	2	418	10 ～ 29
50	2016	11	10～ 11	立体駐車場へ駐車する車両の誘導、発券・清算等の業務で敷地内を移動していた際、転倒負傷した。	73	2	417	30 ～ 49
51	2016	10	9～ 10	バイクを運転中、信号、横断歩道無しの交差点で、車が一時停止せず直進し、衝突した。	37	17	231	1～ 9
				現場から現場へ向かうべく、上司運転の社用車で移動の途中、				

52	2016	10	15～ 16	交差点から国道の側道を通り本線に合流する際、渋滞により車の流れが進んだり止まったりとなる中、前方車の停車に気づくのが遅れて追突、もう1台前方の車両にも玉突きとなった。	19	17	231	100 ～ 299
53	2016	10	18～ 19	構内駐車場にて4tトラック荷台の清掃終了後、ほうきとちりとりを両手に持ったままトラックの荷台から飛び下りた際、右ひざ半月板を損傷した。	39	3	416	10 ～ 29
54	2016	9	14～ 15	所有物件の駐車場の屋根の台風対策によるブルーシートを設置中に方向転換しようとしたところ、駐車場屋根が抜け地面に落下し、左手の平をすり傷、左腕打撲、腰を骨折する怪我をした。	28	1	415	1～ 9
55	2016	9	5～6	中型貨物自動車を運転中、前を走行していた大型貨物自動車に追突した。	33	17	221	10 ～ 29
56	2016	9	13～ 14	マンションの屋上修理確認を他の作業員と行う際、屋上のハッチを開けるために、脚立を梯子として伸ばし、ハッチの枠に立て掛けて脚立にのぼったが、他の作業員が安定させるための手押さえをしておらず、鍵を解錠しハッチを開けたときに梯子の足元が動き梯子とともに落下、左半身を強打し、肋骨を骨折した。	64	1	371	100 ～ 299
57	2016	9	10～ 11	検査工場棟ピットにて地下鉄の広告掲出作業を行い、作業終了後取り外した広告物を入れた袋を左肩にかけ、右手で作業用踏み台を持ってタラップから下車していたところ、タラップの下から2段目のところで足を踏み外して地下鉄車両とタラップの間にある溝へ転倒し、左側のコンクリートに左足大腿部を強打したことで負傷した。	68	1	413	300 ～ 499
58	2016	9	11～ 12	出勤の為勤務先に向かう途中、視覚障害者点字ブロックが雨に濡れており、すべって転倒。右膝を強打してしまい、歩行が困	62	2	417	50 ～

				難になった。				99
59	2016	9	15～ 16	工業団地内の信号のない交差点で鑑定業務依頼物件へと向かうレンタカーの運転中、交差点に進入した際、自動車の右後部座席側に右側から直進して来たミニバンに追突された。	43	17	231	100 ～ 299
60	2016	9	9～ 10	エアコン修理業者の作業路の確保のために、スタジオ2階メイクルームの照明スイッチを探している時に、1階のスタジオへの階段に足を踏み外して頭から転落した。	58	1	413	10 ～ 29
61	2016	9	16～ 17	システム関連セミナーおよび展示会見学後、帰宅をするために駅に向かおうとしてスマートフォンを左手に持ち歩行をしていたところ、段差に気が付かず足を踏み外し転倒。	46	2	417	300 ～ 499
62	2016	8	16～ 17	不動産の管理の為の草刈作業中に、道路側にある草を刈ろうとし、フェンスを跨いだ。そのフェンスが大分古くなっており、ネジがはずれ、触れた程度で壊れる状態であり、事前に安全確認もしなかった為、フェンスが壊れ、フェンスごと倒れて3m程度下の道路に転落した。	59	1	418	1～ 9
63	2016	8	16～ 17	加工作業場においてフォークリフト運転によるゴミ搬出中、一度後方を確認し走行、積載したゴミが落ちたため、停止し、再度バックしたところ、出口付近でカーゴ作業中の被災者に気づかず、リフト右後方タイヤで左足を踏んでしまった。	62	6	222	30 ～ 49
64	2016	8	16～ 17	施設体育館において、内定者研修の一環として運動会を開催し、その中の種目であるドッジボール競技をしている際、ボールを避けたところ、右膝に強烈な負荷がかかり、損傷した。	22	19	921	300 ～ 499
65	2016	8	7～8	送迎業務の為社用車で自宅を出発した際、体調不良だった事もありハンドル操作を誤り、電柱とガードレールに衝突した。	49	17	231	1～ 9
66	2016	8	21～ 22	自転車で事務所から国道をはさんだ先にある倉庫へ移動し、作業終了後事務所へ戻る途中、空き缶を発見しあわてて避けようとした際、ペダルから足がはなれてしまいその勢いで足が前輪	33	17	362	1～ 9

				に巻き込まれてしまった。前輪が止ってしまった衝撃で自転車が前方へ回転してしまい転倒した。				
67	2016	8	8～9	清掃作業中、机と壁の間の通路を通ろうとした際に、壁に立てかけてあった脚立に左足がつまずき転倒し、左膝と右手首を被災した。	50	2	417	10 ～ 29
68	2016	7	10～ 11	マンションギャラリー出入り口で、外回り営業に行こうとする際、階段を踏み外して横転し、右足踵を剥離骨折した。	36	2	413	1～ 9
69	2016	7	11～ 12	客宅を訪問する為、歩行にて営業活動中に、歩道と車道の間にある段差につまずき、左足踵を負傷。	40	2	417	30 ～ 49
70	2016	7	10～ 11	ステップに上がってハンガーをかけていた所、足をすべらせて尻もちをついた。	55	1	371	30 ～ 49
71	2016	7	20～ 21	工場内にて、台座電動のこぎりで木材加工をしていた。右手は、角材を上から押さえる棒に当て、左手は、電動のこぎりの刃、近くで角材を少しずつ動かしていた。角材の先を尖らせようと角度をつけながら削っている際、左手が刃に当たらないよう集中しすぎて、うっかり右手を刃の部分に持って行き、人さし指・中指・薬指を切ってしまった。	42	8	131	1～ 9
72	2016	7	11～ 12	仕事が終わりに出口を出たところで坂になっていて、両手に荷物を持っていて転び左足の靭帯を損傷し、右足もすり傷を負った。	49	2	417	500 ～ 999
73	2016	7	22～ 23	30階ロッカールームから29階の倉庫へ行く為に、バスタオルを両手に抱えて階段を下りていたところ、階段を踏み外し、不自然な体勢からバランスを取ろうとしたところ、右ひざに痛みを覚えた。	49	1	413	10 ～ 29
			11～	仕分けされた荷物を運ぶためにバイクを運転中、急な坂道でバ				100

74	2016	7	12	イクが止まったため、ブレーキをかけて足を着いたが、後方に下がってしまい、バランスを崩して転倒、右肩を負傷した。	54	2	231	～ 299
75	2016	6	13～ 14	昼休憩の為、休憩室に行こうとバックヤードを歩行中、台車につまずき転倒。	71	2	417	10 ～ 29
76	2016	5	11～ 12	什器メーカーの倉庫での什器商品搬入業務において、コンテナから什器部品の荷下ろし作業中、台上に上がり商品を手渡しで受け渡していたところ、台から足を踏み外してしまい、着地の際右足をひねり右足関節外側靭帯を損傷した。	29	3	391	30 ～ 49
77	2016	5	10～ 11	什器メーカーの倉庫での什器部品搬入業務において、コンテナから什器部品の荷下ろし作業中、什器部品が複数個落下し、左側頭部等にあたり打撲した。	21	4	379	30 ～ 49
78	2016	5	14～ 15	会館内で客用荷物台に預かったビニール袋に入った洋服を順番に並べて置いていた。返却の際、荷物台の一番角側に置かれてあったビニール袋を取ろうとして、手を伸ばしたが、届かなかった。そこで、左膝を荷物台の上に載せ、右足はそのままの状態の前屈みになりこのような体勢で右手を思いきり伸ばしてビニール袋を取った。その際、左膝のバランスが崩れ、右太腿に一瞬、ものすごい激痛が走った。	51	19	921	30 ～ 49
79	2016	5	16～ 17	雨天時、地面が濡れている日の道路で、営業中歩きながら左手で携帯電話で話していたところ、道路と歩道の間にある鉄板に左足を滑らせ、右ひじから落ち、コンクリートに強く打ちつけ骨折する。	34	2	417	50 ～ 99
80	2016	5	17～ 18	事業場内で、乗り物から降車の際に前方に転び右手をつき、骨折した。	26	2	239	10 ～ 29
81	2016	5	18～	従業員同士の仕事上のトラブルに割って入った被災者が、もみ	50	19	911	300 ～

			19	合いの中で後ろ向きで転倒し、腰および首を挫傷した。					499
82	2016	4	13～ 14	テナント営業店の巡回移動中、人とすれちがう際に、足をつま ずき転んで左足土踏まずを負傷した。	31	2	921		—
83	2016	4	19～ 20	帰宅時、駐車場で段差に気付かず転倒して負傷した。	44	2	419		1～ 9
84	2016	4	15～ 16	コンサルティング先の飲食店の厨房にて、厨房内設置の製麺機 の洗浄を行う作業中、麺を押し出す部分を洗浄して、元のポジ ションにもどす際、機械に手にしていた布キンが引き込まれ、 それとともに手が引き込まれ負傷した。	34	7	165		1～ 9
85	2016	4	2～3	キャンパス内夜間の施錠巡回の際、屋外階段にて誤って転落し 全身を強打した。	61	1	413		50 ～ 99
86	2016	4	11～ 12	非常階段にて清掃作業中、階段が雨水でぬれていた為足をすべ らせ転倒、体を階段床に強打し、負傷した。	62	2	413		100 ～ 299
87	2016	3	9～ 10	荷物を持って6段程度の階段から降りる際、足をすべらして階段 と階段の間にあるすき間に左足がすっぽり入り、ひざの裏側 が階段のふちに入り、左ひざ関節挫傷になってしまった。	43	2	413		30 ～ 49
88	2016	3	5～6	食堂の床が濡れていたため、モップを使い清掃作業を行った際 に、足を滑らせて転倒して腰を強打する。	69	2	417		10 ～ 29
89	2016	3	11～ 12	店舗に於いて商品陳列作業をおこなっていた際、棚に商品を陳 列する事に集中していた為、足元にあったビニール袋に気がつ かず、そのビニールに足をとられ滑り転倒した。	25	2	417		10 ～ 29
90	2016	3	9～	引越しの荷物運び出し作業中に冷蔵庫の運び出しを2名で行って いた。被災者が冷蔵庫の下部を持ち、もう一名の作業員が上部 の持ち運び出しを行っていたが、被災者が階段上で足を滑ら	26	2	413		10 ～

99	2015	11	11～ 12	検針所へ移動中、ズボンに付着していた草の実を払いながら階段を下りていて右足を捻った。	45	19	413	～ 299
100	2015	11	9～ 10	店外に出て冷蔵庫を確認した直後、ふらついたか足を踏みはずし、70cm位の高さの場所からコンクリートのタタキに落下した。	70	1	418	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。